

1. 件名：泊発電所3号炉の新規制基準適合性審査に関する面談について

2. 日時：令和2年5月19日(火)9時30分～10時00分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門

内藤安全規制調整官、熊谷管理官補佐、田上上席安全審査官、佐口主任安全審査官、谷主任安全審査官、菅谷技術研究調査官

北海道電力株式会社 榎執行役員 他7名

(テレビ会議システムによる出席)

5. 要旨

(1) 北海道電力株式会社(以下「北海道電力」という。)から、本年4月16日に開催された第856回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合における地盤(敷地の地質・地質構造)に関する原子力規制委員会からの指摘事項について、提出資料を用いてその趣旨の確認があった。

(2) 原子力規制庁から、各指摘事項の内容に係る認識を相互で確認した後、地盤(敷地の地質・地質構造)のF-1断層の活動性評価に関する追加調査について資料が整い次第説明を行うこと、及び説明資料に記載された工程に変更が生じた際には適宜報告を行うことを求めた。

(3) 北海道電力から上記内容について了解した旨の回答があった。

6. 提出資料

・泊発電所3号炉 地盤(敷地の地質・地質構造)に関するコメント回答
(令和2年4月16日審査会合における指摘事項を踏まえた調査工程)